

大阪市廃止に



<https://www.nokosoosaka.com/>

11.1 住民投票で、
「反対」票を入れよう

2015年に「反対」多数で否決された、

大阪市廃止＝「大阪都」構想。

コロナ禍の中、10億7000万円もの税金をかけて、再び住民投票が行われようとしている。投票できるのは日本国籍を持つ18歳以上の大阪市民だけ。

住民投票で「賛成」多数になると何が起こる？

- 大阪市が廃止され、4つの特別区にされる。
- 大阪府に権限や財源が移行される。
※「大阪都」にはなりません。

大阪市がなくなるとどうなるの？

財政が乏しい特別区になることで市民サービスが縮小される可能性は限りなく高くなります。都市計画や消防、水道の権限がなくなり、行政への意見反映もされづらくなります。

「二重行政」の解消というけれど...

実はこれまでの市政・府政で数々の「二重行政」が削られてきました。しかも、この中には大阪市に住む人も、市外の人も必要としている施策が多くあります。例えば、コロナ禍で必要な病院や公衆衛生施設がすでに廃止・統合されてしまいました。

11.1 住民投票
[SUN]
残そう、大阪



<https://www.nokosoosaka.com/>



よくわからないうちに決められる

大阪の今後にとって、重要な住民投票であるにも関わらず、住民に対して十分な説明も行われていません。コロナ禍で住民同士、よく話し合う場もないまま、大阪市廃止が決められようとしています。

大阪市が廃止されると、
二度と元に戻すことはできません。

「よくわからない」という人は「ちょっと待って」という意味で「反対」票を入れましょう！